

DENKI

きらきら vol.41

発行 一般社団法人
日本電気協会中部支部

第41号 Contents

電気記念日祝賀会開催	1
電気記念日祝賀会 表彰者の皆さま	2
電気記念日祝賀会 記念講演会	3
講習会のご案内	4～5
表彰行事のご案内	6
中部近畿産業保安監督部からのお知らせ	7
ふるさと紀行 岐阜県美濃市	8

支部ニュース 令和8年電気記念日祝賀会を開催

3月25日(水)、名古屋東急ホテルにおいて、ご来賓、表彰者、会員の皆様、336名のご出席を得て、「令和8年電気記念日祝賀会」を開催いたしました。

○式典

会長挨拶 勝野 哲 中部支部会長
 傘寿功労者 感謝状授与
 永年従事功労者 表彰状授与
 特別功績者 表彰状授与
 叙勲・褒章受章者 祝品贈呈

令和7年 春 瑞宝単光章

岡部 忠美 氏(元 中部電力株式会社)

宮下 勇 氏(元 中部電力株式会社)

*所用によりご欠席

令和7年 秋 瑞宝単光章

福井 一夫 氏(元 中部電力株式会社)

森 有 二 氏(元 中部電力株式会社)

黄綬褒章

杉浦 正一 氏(現 株式会社電光社社長)

ご祝辞 寺村 英信 中部経済産業局長

古澤 秀雄 愛知県経済産業局技監(愛知県知事ご名代)

丹羽 達夫 名古屋市消防局 予防部長

(名古屋市長ご名代)

○記念講演会

講師 石丸 謙二郎 氏

演題 「明日に夢中」

○午 餐



挨拶する勝野会長



瑞宝単光章 岡部 忠美氏



瑞宝単光章 福井 一夫氏



瑞宝単光章 森 有 二氏



黄綬褒章 杉浦 正一氏



石丸謙二郎氏 記念講演会

<電気記念日祝賀会につきましては、2・3ページもご覧ください。>

令和8年電気記念日祝賀会 表彰者の皆さま

傘寿功労者表彰 9社 600名

会員各社から、電気関係事業に30年以上従事され、本年80歳になられる昭和21年生まれの皆さまをご推薦いただき、日本電気協会本部で審査いたしました。

表彰者代表 **芝原 孝郎** 様 (株式会社シーテック)



永年従事功労者表彰 22社 743名

会員企業において、30年以上電気関係事業に従事され、格闘精励された皆さまを表彰いたしました。

表彰者代表 **古田 武裕** 様

(中電配電サポート株式会社)



特別功績者表彰 9件 15名

電気に関する有益な発明・考案、事故防止、創意工夫など顕著な功績があった皆さまを表彰いたしました。

発明等功績

表彰者代表 **大島 誠一郎** 様
(株式会社トーエネック)



事故防止功績

表彰者代表 **猪飼 哲司** 様
(近畿日本鉄道株式会社)



創意工夫功績

表彰者代表 **三島 恵一郎** 様
(中部電力パワーグリッド株式会社)



今年度の電気記念日ポスター

デザイン・コンセプトは、「電気は私たちの暮らしに欠かせないものであり、『電気記念日』を通じて、電気の価値を再認識し、その大切さを次世代へ伝えていくこと、今後の電気の更なる発展を誓う日としたい。」です。

キャッチコピーは、「暮らしを灯す、電気の子カラ」とし、「灯す」という言葉に呼応するように、ポスター全体を包み込むあたたかな光で表現し、中心から広がる柔らかなグラデーションは、電気が人々の暮らしへと広がっていく様子を象徴しています。

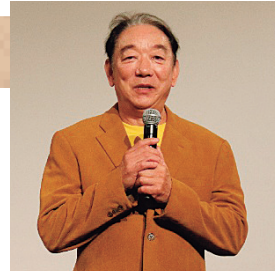
全体のトーンは穏やかでありながら、「エネルギーの力強さ」と「生活に寄り添うやさしさ」を両立し、電気の専門性を感じさせつつ、多くの人に親しまれやすい印象に仕上げています。



令和8年電気記念日祝賀会 記念講演会

「明日に夢中」

石丸 謙二郎 氏



皆さん、「世界の車窓から」を語り続けて、来年でちょうど40年目を迎えます、石丸謙二郎です。放送回数が1万1111回というおめでたい数字を間もなく迎えます。この番組でおそらく150カ国以上を回ってきましたが、なかでも印象に残っているのがエクアドルの列車です。乗客が屋根の上に乗し、1500メートルの崖を横に見ながら走る、スリル満点の車窓でした。

そして9年前から始めたのがNHKラジオの「山カフェ」です。最初は風景が見られないラジオで山の話をして誰が聞くのかと思いましたが、30分で80ものテーマを書き出して「これはいける」と確信し、毎週土曜の朝8時から2時間、山の話だけをしています。山小屋からの中継や登山者へのインタビューに加え、音にもこだわり、山で録音した鳥の声など、季節感あふれる放送を心がけています。実は年に数回しか鳴かないホトトギスのメスの鳴き声を収録したことがあって、それをラジオで流したとたん、周りのホトトギスが一齐に大騒ぎになったというお便りが届いたこともありました。

私は九州・大分の海も山もある土地で育ち、18歳の頃から本格的に山を始めました。ただ20代の頃は「このままでは只の山好きで終わる」と、役者を目指して山を一時封印しました。俳優の仕事はチームプレーでけがでもしてしまうと撮影に影響が出てしまうので、趣味が認められない環境にありました。

しかし、趣味を作りたいという欲求が隠しきれなくなり、40歳を過ぎてから登山を再開し、ウインドサーフィンも始め、48歳で「SASUKE」にも出場しました。まわりは若い人だらけでしたが、61歳まで10数回ほど続けました。

65歳になってからは、モンベルの方に墨と筆のセットを「使ってみませんか」と渡され、すぐにスケッチブックを買って山の絵を描き始めました。本来は、短歌などを記すための道具だということでしたが、気づけば月刊誌で4年間、絵とエッセイの連載をするようになりました。今では3日4日かけて大作を仕上げることもあります。

60歳の時にもスキー、昨年は70歳を目前にしてスノーボードも始めました。万全の防具を身に付けて挑んだ姿はまるで爆発物処理班のようだと言われましたが、構わず続けています。また65歳のときに、50年前に北海道の山頂で聴いたドビュッシーの「月の光」を思い出し、ピアノも始めました。楽譜も読めなかった私が、今では山小屋に置かれたピアノで弾くと拍手をもらえるようになりました。

そして、マッターホルンにも挑戦しました。標高4478メートルを日帰りで行き帰らなければならないという過酷なルールで、途中には足切りラインまであります。5時間かけて頂上に立ち、両側の崖が椅子の幅ほどしかない稜線を歩き、群青色の空の下に顔を出したとき「人間はこんなことができるんだ」と思わず感激しました。

私がいつも思うのは、何かを新しく覚えるには、ある程度の年齢になってからの方がかえっていいということです。若い頃は他にやることがたくさんあって集中できませんが、50歳・60歳を過ぎると、覚え方のコツをすでに身につけていますし、向上心も高い。だから始めるのに遅すぎることはない。

私はいつも、10年後の自分が今の自分を見てくれていると考えています。「まだ何でもできるじゃないか。やってみろよ」と背中を押してくれているような気がするんです。人生を富士山型に見るのではなく、逆さにして、今この瞬間が一番若い時だと考える。その一番下のとがった点に、今の自分が立っている。だから、何を始めるのも今が最善のタイミングです。

「何事も始めるのに遅すぎることはない」という言葉、ぜひ明日から実践してみてください。

ありがとうございました。



2026年度 各種講習会(当支部主催)の開催予定



日本電気協会HP

電気設備関係セミナーを新設

★各講習の受講募集は、開催日の概ね2月前にホームページでご案内、Xで申込開始のお知らせをします。

講習会名	講習内容	日程	会場	募集定員
高圧・特別高圧電気取扱者に対する安全衛生特別教育講習会	労働安全衛生法では、高圧・特別高圧電気取扱業務の従事者に対し、特別教育を行うことを事業者が義務付けています。本講習会は、事業者が代わって法規に定められた特別教育を実施します。(座学11時間、実技1時間)	6月10日(水)～11日(木)	電気文化会館(名古屋市)	各回120名
		9月3日(木)～4日(金)		
		10月29日(木)～30日(金)		
		12月3日(木)～4日(金)		
		1月14日(木)～15日(金)		
系統連系規程講習会	「系統連系規程」は、太陽光発電、コージェネ等の分散型電源設備を高低圧配電線と連系する場合の技術的な要件を規定したものです。本講習会では、同規程の内容や連系要件を分かりやすく解説します。	5月15日(金)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	各回50名
		8月7日(金)		
電気関連技術講習会(雷保護技術)	雷現象の実際、雷保護規格 JIS Z 9290、高圧関係の雷保護対策および低圧・通信設備への雷保護対策について、具体的に事例を交え分かりやすく解説します。	6月12日(金)	愛知電気会館5階(名古屋市)	40名
電気関連技術講習会(雷保護技術)[WEB]		7月10日(金)～17日(金)	WEB	制限なし
高圧受電設備規程講習会	「高圧受電設備規程」は、高圧受電設備の設計・施工・維持・管理に関する技術的事項を具体的かつ詳細に規定した民間規格です。本講習会では、重要な規定事項を分かりやすく解説します。	7月14日(火)～15日(水)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	各回50名
		7月28日(火)～29日(水)		
低圧電気取扱者に対する安全衛生特別教育講習会	労働安全衛生法では、低圧電気取扱業務の従事者に対し、特別教育を行うことを事業者が義務付けています。本講習会は、事業者が代わって法規に定められた特別教育を実施します。(座学7時間、実技1時間)	7月30日(木)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	各回48名
		10月1日(木)		
電気設備技術基準・解釈講習会	電気事業法に基づき定められた省令である電気設備に関する技術基準ならびに省令に定める技術的要件を満たすべき事項を具体的に定めた解釈について、分かりやすく解説します。	9月8日(火)	電気文化会館(名古屋市)	70名
		11月6日(金)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	50名
第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記試験受験準備講習会)	第一種電気工事士試験(筆記、技能)の受験に向け、経験豊富な講師が受験に役立つポイントを的確に解説します。	9月10日(木)～11日(金)	トーエネック教育センター(名古屋市)	各回30名
第一種電気工事士試験受験準備講習会(技能試験受験準備講習会)		11月16日(月)～17日(火)		

講習会名	講習内容	日程	会場	募集定員
内線規程講習会	「内線規程」は、需要場所における電気工作物の設計・施工・維持・管理および検査従事者が保安上守るべき技術的事項を定めた、民間自主規格として制定され広く活用されています。本講習会は、その規程の重要事項を中心に分かりやすく解説します。	9月28日(月)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	60名
内線規程講習会[WEB]		10月22日(木)～29日(木)	WEB	制限なし
電気関係法規講習会(名古屋会場)	電気関連業務に従事される方々を対象として、職務上必要とされる法令(電気事業法、消防法、省エネルギー法、建築基準法)の内容を分かりやすく解説します。	10月15日(木)～16日(金)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	50名
電気関係法規講習会[WEB]		11月19日(木)～26日(木)	WEB	制限なし
自家用電気工作物保安管理規程講習会	自家用電気工作物の保安確保の要件を定めた「自家用電気工作物保安管理規程」に基づき、本講習会では、同規程の重要事項を中心に分かりやすく解説します。	11月27日(金)	電気文化会館(名古屋市)	120名
系統現象・保護協調講習会	電気系統で発生する各種現象とその対応、ならびに保護協調について、基礎や考え方を理解していただくことを目的に、経験豊かな講師が分かりやすく解説します。	12月11日(金)	電気文化会館(名古屋市)	90名
太陽光発電設備メンテナンス講習会	太陽光発電設備の維持管理に必要な点検・保守・メンテナンスのポイントについて、不具合・トラブル・事故事例や点検事例などを用いて、分かりやすく解説します。	1月22日(金)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	50名
太陽光発電設備メンテナンス講習会[WEB]		2月19日(金)～26日(金)	WEB	制限なし
電気設備関係セミナー	講習会テーマは、今電気設備に関して最も関心があるものから選定します。講習会テーマは決まり次第お知らせします。	2月25日(木)	東桜会館第2会議室(名古屋市)	50名

「第一種電気工事士定期講習会」「認定講習会」の開催予定につきましては、「電気工事技術講習センター」ホームページでご確認ください。



2026年4月から **X** はじめました。

～ みなさまからのフォローをお待ちしております ～

主なツイート予定

- 講習会の申込開始情報
- 電気関係の「図書・DVD」販売情報
- 帯協会支部主催の講演会・見学会等のイベント情報
- 電気に関する情報

一般社団法人 日本電気協会 中部支部

一般社団法人 日本電気協会 中部支部
@jea_chubu

(一社)日本電気協会中部支部公式アカウントです。電気技術者育成(講習会等開催)、次世代育成活動、会員を対象としたイベント・表彰・見学会などを行っています。運用方針はこちら→chubudenkiyokai.com/pdf/nyuuhou...

◎ 愛知県名古屋市東区車道2-13-30 NTP車道新町5階 @chubudenkiyokai.com
☑ 2026年1月からXを利用しています

表彰行事のご案内

その推薦が仲間を輝かせます！



日本電気協会では、電気関係の功労者を称える表彰を実施しております。

表彰は、**貢献が対外的に承認されたという意識づけ**となり、表彰される方のモチベーション向上だけでなく、**後進に対して「模範」を伝えられます**。ぜひこういった制度をご利用してください。

みなさまからのご推薦をお待ちしております。

行事名	澁澤賞	特別功績者表彰（中部支部）
概要	電気保安行政の礎を築かれた故澁澤元治博士が文化功労賞を受賞されたご栄誉を記念して、昭和31年に設定されたもの。	会員サービスとして、当支部表彰規程に基づき電気記念日祝賀会で表彰されている。
主催者	・澁澤元治博士文化功労賞受賞記念事業委員会 ・日本電気協会	日本電気協会 中部支部
対象者	電気保安に関する功績者 （会員企業問わない）	会員企業かつ電気関係功績者
候補者要件 （いずれか該当）	①発明・工夫、設計・施工 ②電気技術規格・基準の制改定 ③学術研究 ④人材育成 ⑤長年にわたる電気保安への功労	①発明等 ②事故防止 ③創意工夫 → 他の模範となる善行のあった方 （作業現場、工場現場などにおいて善意欲が旺盛で、創意工夫に地道な努力を重ね、部下指導に優れた方）
募集開始時期 （昨年実績）	5月	8月
式典 （昨年実績）	11月（東京）	3月（名古屋）
ポイント	民間で唯一の電気保安関係表彰であり、 権威ある賞として各界より認められています。	・ 要件を満たす対象者は多い。 ・会員企業が幹事・委員を務めて合議の上選考されており、公平性・透明性が確保されている。

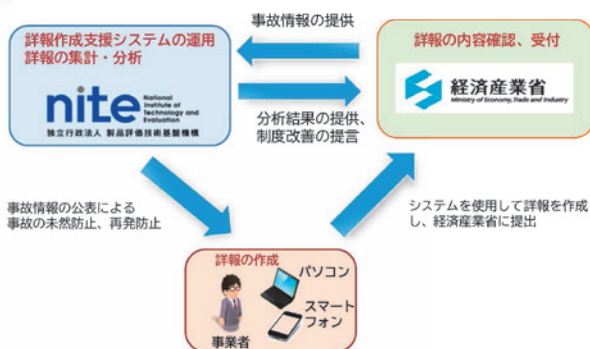
その他、電気保安功績者に対する電気安全中部委員会による表彰（8月）や電気の有効利用功績者に対する中部地方電気使用合理化委員会による表彰（2月）も実施しております。

経済産業省 中部近畿産業保安監督部からのお知らせ

電気工作物をお持ちの事業者の皆様へ



電気事故発生時の報告は 詳報作成支援システムの利用をお願いします。



■ 感電等による死傷事故や電気火災事故、波及事故等が発生した場合には、電気関係報告規則に基づき**事故の発生を知った日から起算して30日以内に経済産業省（産業保安監督部）に事故の報告書を提出**する必要があります。

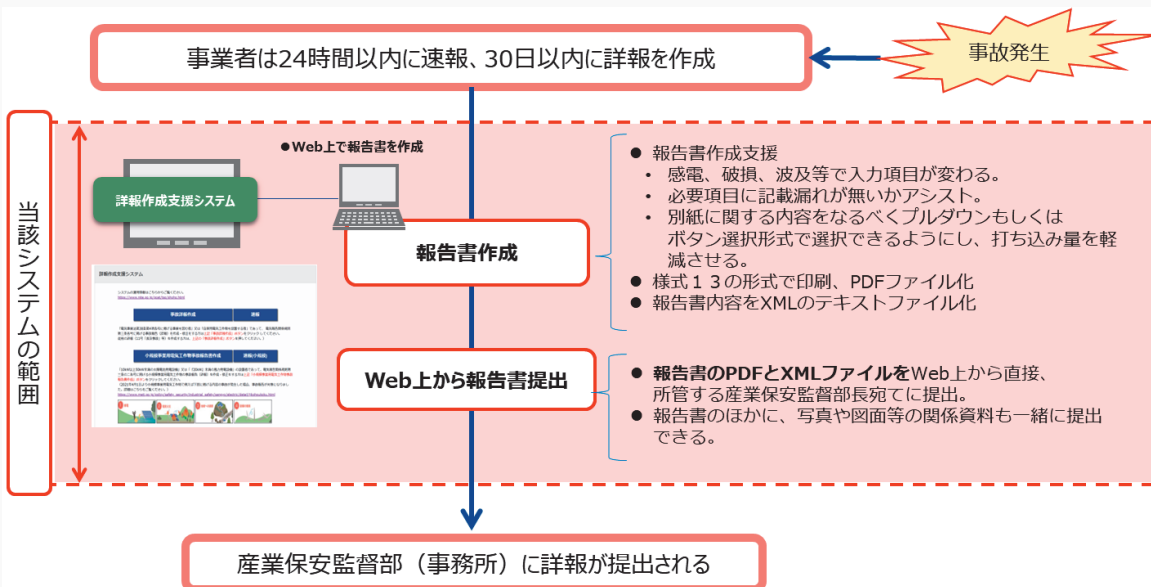
■ 独立行政法人製品評価技術基盤機構（略称：NITE）の**詳報作成支援システム**は、電気関係報告規則第3条及び第3条の2に基づく電気関係事故報告書（様式第13）の**作成を支援するためのWebシステム**です。

【詳報作成支援システム】

<https://www.nite.go.jp/gcet/tso/shohosupport/>

【詳報作成支援システムの概要、利用環境、使い方マニュアルなど】

<https://www.nite.go.jp/gcet/tso/shoho.html>



お問い合わせ先

■ 詳報作成支援システム

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
電気安全評価センター 電力安全センター

mail : tsosys-support@nite.go.jp
TEL: 03-3481-9823

■ 電気事業法の手続き

経済産業省 中部近畿産業保安監督部

電力安全課（需要設備）TEL: 052-385-0041
（発電設備）TEL: 052-951-0547



美濃橋と桜



美濃市は岐阜県中濃地方に位置し、清流長良川と緑豊かな山々に囲まれた自然豊かなまち。1300年の歴史を誇る美濃和紙の産地として知られ、市街地には江戸～大正期の商家が残る「うだつの上がる町並み」が広がり、「美濃和紙あかりアート展」「美濃まつり」など文化資源も豊富で、年間

を通じて多くの観光客が訪れます。車での交通アクセスが良く、生活基盤整備や子育て支援にも力を入れ住みやすい地域です。名産・特産品として、長良川鮎、富有柿、地酒などがあります。

岐阜県美濃市

美濃和紙

日本三大和紙(美濃・越前・土佐)のひとつに数えられ、薄さと丈夫さ、美しさが共存する点が最大の特徴です。光に透かしたときの美しさは随一。古くから障子や提灯に重宝されてきました。1969年に「本美濃紙」が国の重要無形文化財、1985年に「美濃和紙」が国の伝統工芸品の指定、2014年に「本美濃紙」の手すき技術がユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。国宝級の文化財の修復に度々使用されているほか、2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピックの表彰状にも使用されました。



市内では紙すき体験ができる

うだつの上がる町並み



江戸時代の面影が残るうだつ

江戸期の商人が繁栄の象徴として屋根に設けた防火壁「うだつ」が連なる歴史的景観が特徴。白壁や格子戸の町家が続き、往時の商人文化を今に伝える貴重な町並みとして国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。和紙産業で栄えた地域らしく、町家には和紙店が並び、史料館などを散策しながら文化に触られます。季節の行事やアートイベントも行われ、観光地として多くの観光客を魅了しています。

美濃和紙あかりアート展

「うだつの上がる町並み」を舞台に、美濃和紙を素材とした創作あかりが夜の街を彩る秋のイベントです。公募で集まった多彩な作品が町家の前に並び、歴史的建造物と柔らかな灯りが調和して幻想的な景観を生み出します。和紙ならではの温かみや作家の個性が光り、訪れる人々は散策しながら作品を楽しめます。地域文化の発信と交流の場として親しまれ、毎年多くの来場者が訪れる美濃市を代表する催しです。



幻想的なまちに癒されるあかりアート展

美濃まつりの花みこし



美濃の春を彩る花みこし

4月第2土・日に、春の訪れを告げるように開催される「美濃まつり」。「花みこし」「山車・練り物」「美濃流し仁輪加」の3部からなる「八幡神社」の祭礼です。祭りの見どころはなんといっても、桜色の和紙がたくさん飾られた豪華絢爛な花みこしです。大小あわせて約20基の花みこしが市内を練り歩き、縦にゆすったり回転したりと桜の花が乱舞しているようにも見えます。また、華やかな5輦の山車と練り物が市街地に繰り出します。

<お問い合わせ先>

一般社団法人美濃市観光協会

〒501-3792 岐阜県美濃市1350 美濃市役所内 TEL: 0575-35-3660

写真提供 ~美濃市観光協会~